

JOMF 派遣医師便り (2019.7)

◆マニラ◆

マニラは水不足で困っています。

マニラ日本人会診療所

菊地 宏久

マニラは例年であれば雨期の季節です。ところが今年は十分な雨が降りません。ここ10年間で最悪の水不足になっています。農家の方も作物が育たず困っています。

マニラ中心街でも時間断水が2か月以上も続いています。ある患者さんの家では朝6時から夕方6時までの12時間のみは水道が出るが、夕方6時から次の日の朝6時までには水が出ないそうです。勤務を終えて帰宅した時には水道が出ない、夕食の準備ができない、食器洗いや洗濯ができないとのこと。このため外食が多くなり、洗濯はランドリー業者に頼んでいるそうです。日々の出費も加算されてしまうとのこと。

メイドさんがいる家では昼の間にタンクに貯水したり、 condominium では水供給時間帯に屋上の共同タンクに貯水して水不足に対応しています。

公衆衛生上の問題も出てきます。水不足のために野菜や食料品を十分に洗えない、体が洗えない、トイレで手が洗えない、トイレ使用後に水洗の水が出てこないなど。飲食物を扱うレストランでも同様のことが起こっています。不潔な状態で食物に接することになり結果として汚染物を口にすることになります。当院でも食中毒患者数が増えています。

生ものの飲食に気を付ける、電子レンジなどで加熱することも大切です。不規則な生活になりがちで体調も崩しやすくなります。普段から健康維持に心掛けることが大切です。皆さんお体大切になさってください。